

総資産額約 204 億円のポートフォリオ型私募ファンドを組成

本日、リニューアブル・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：眞邊 勝仁 以下、当社）は、国内の機関投資家様との間で、当社グループが保有していた太陽光発電所を含む 24 物件の太陽光発電事業に関連する、総資産額約 204 億円のポートフォリオ型私募ファンドの組成にかかる契約締結が完了いたしました。なお、本件における資金決済は 2023 年 12 月内を予定しております。このようなポートフォリオ型私募ファンドの組成は、当社におきまして 3 案件目となります。

また、本件のデット調達プロジェクトにより行っており、本プロジェクトボンドは格付投資情報センター（R & I）より、プロジェクトボンド向けのグリーンボンド格付及びグリーンローン格付（G A 1：最上位の評価）が付与されており、グリーンボンド原則及びグリーンローン格付等への適合性に関するセカンドオピニオンも獲得しています。

当社は、今後も再生可能エネルギー事業の拡大を通じて CO2 削減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【対象事業の概要】

主なスポンサー	リニューアブル・ジャパン株式会社
所在地	全国 15 都道府県、24 物件
事業規模	設備容量合計 52.3MW
年間 CO2 排出削減量	約 26,651 トン

本件売却につきましては、2023 年 12 月期（2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日）の連結業績予想に織り込んでおりますが、早急に精査し、社内承認後、速やかに公表いたします。

以上